

「ストップ！労働者保護ルールの改悪！」を求めて行動をおこそう！
2014春季生活闘争で月例賃金のアップを勝ち取ろう！
県知事選・松浦市長選で圧倒的勝利を勝ち取ろう！

連合長崎・連合長崎地協

2014年新年交歓会を開催！



連合長崎と連合長崎地協は、共催で1月7日(火)18時30分から長崎市の「ホテルニュー長崎」において「2014年新年交歓会」を開催しました。当日は国会議員、県議、市議、町議、友好団体等の来賓の皆様、構成組織役員に参加者を含め約300人が参集する盛大な新年交歓会となりました。

冒頭、森会長は、「①安倍政権が労働者を保護する法律やルールの改悪しようとしていることに対し『ストップ！労働者保護ルールの改悪！』を求めて行動をおこす、②2014春季生活闘争において、安定した生活の基盤となる定額の月例賃金の増額を求めた闘いを展開し所得の向上をめざす、③目前に控えた県知事選・松浦市長選の勝利と統一地方選挙に向けた諸準備の展開、の3点を基軸として積極的な活動を展開していかねばならない」と年頭のあいさつを行いました。

森会長のあいさつの後、多くの来賓の中から代表

して、高木義明民主党長崎県連代表、吉村庄二社民党長崎県連代表、小鹿昌也長崎労働局長、岡田輝彦長崎市副市長からあいさつを受けました。そして最後の来賓あいさつでは、中村法道長崎県知事から「地域活力の低下に対する産業振興、県民所得対策等ははまだ道半ばであり、世界遺産登録、長崎がんばらんば国体、離島の振興などにより県内の元気を再生し、地域間競争を勝ち抜いていかなければならない」など、2期目に向けた県知事選挙への決意が語られました。

続いてステージ上で恒例の鏡割りが行われ、その後、川村力長退連会長の音頭で乾杯が行われました。その後、「ちんどん かわちや」の「祝い餅つき」が行われるなか、参加者はそれぞれに懇親を深め、最後に峰義彦長崎地協議長の音頭でガンバローを三唱し、2014年新年交歓会を閉会しました。

新年明けましておめでとうございます。皆様には健やかで気持ち新たな新年をご家族と共に迎えられたこととお喜び申し上げます。

さて、昨年は巨大与党となった安倍政権のアベノミクスへの期待感から国民の多くが景気回復に期待をよせた一年でありました。しかしながらその成果は一部の企業にしか反映されず、地場中小企業の労働者を中心とした多くの国民は実感がないまま、本年4月の消費税増税を迎えようとしています。しかも民主党が掲げた消費税増税を「高齢者対策・医療制度改革・年金・教育・子育て」などの社会保障制度に充てるとの基本姿勢から、かつての自民政権と同じようにその財源が「公共事業への大型投資」や「防衛費の拡大」に姿を変えようとしています。さらに国家を支える労働者よりも経営側に重点を置いた政策や「特定秘密保護法案」の強行採決など、私たち労働者は、安全・安心国家の日本の将来に不安を抱かざるを得ません。連合長崎は全ての働く者の代表として3点を基本に広く県民に理解と共感を求める活動を展開していきます。

1点目は「労働規制緩和に対する世論喚起」についてです。安倍政権は労働者を保護する法律やルールを改悪しようとしています。政府は「一定年収以上の労働者に対し労働時間ルールの対象外とした『ホワイトカラー・イグゼンプション』による残業代ゼロ政策」、「経営側が勤務地や職種・労働時間を限定した『限定正社員制度』を導入し、会社が勤務地や職場を無くした場合、即座に解雇できる制度」、「不当解雇を訴えて裁判などにより『解雇は無効』との判定があってもお金さえ払えば労働者を解雇できる制度」、「最大3年と定められた派遣社員の期間を撤廃し、生涯派遣社員として低賃金で雇用できる制度」などを目論んでいます。私たちは「ストップ！労働者保護ルールの改悪！」を求めて行動をおこします。

2点目は「2014春季生活闘争」についてです。依然として低賃金に苦しむ労働者に追い打ちをかけるように消費税増税が目前に迫り、更に円安の影響で輸入品を中心に生活必需品の高騰に歯止めがかからず、日々の生活に困窮しているのが実態です。政府は経営側に対し賃上げを要求しましたが、両者の思惑は一時金、手当、定期昇給を含めて賃金増額と捉えています。私たちは安定した生活の基盤となる定額の「月例賃金の増額」を求めた闘いを展開し、所得

の向上をめざさなければなりません。春闘は期待感や雰囲気だけでことが運ぶものではなく、地場中小を含めた粘り強い交渉が必要となります。それぞれの組織に対し早期の戦術展開と要求設定をお願いするところでもあります。

3点目は「県知事選・松浦市長選の勝利と統一地方選挙に向けた諸準備の展開」です。ご承知のとおり、連合長崎は4年間の知事の労働行政への取り組みを評価し、昨年12月4日に政策協定を交わし推薦を決定いたしました。長崎県は本年の国体開催、明治日本の産業革命遺産と教会群とキリスト教関連遺産の登録実現の前進、また、夜になると長崎市の世界三大夜景、年末発表されたイルミネーション日本一の佐世保ハウステンボス、さらに10年後には新幹線乗り入れなど他の都道府県にはない明るい話題と環境が揃っています。そして知事が率先して取り組んでおられる雇用の拡大を前提とした県民所得の向上や離島振興策についても私たちと方向性は同じであり前進してもらわなければなりません。この4年間で長崎県の将来を確かなものにするため何としてもこの戦いに圧倒的に勝利しなければなりません。

そして、県知事選挙と同日の投開票で施行される松浦市長選挙についても12月19日の連合長崎第3回執行委員会で、現職の友広郁洋氏の推薦を決定いたしました。いずれの選挙も構成組織のそして退職者連合の格段の支援と行動をお願いいたします。この交歓会の中で力を結集し戦うことを誓い合いたいと思います。そして、早いもので来年4月には統一地方選挙が施行されます。私たちの生活に直接影響する大切な選挙です。この一年で県内各選挙区においての推薦候補者を決定するために構成組織や民主党県連・社民党県連と連携をはかり、早期の支援体制の構築をめざします。以上の3点を基軸に積極的な活動を展開して行きます。

他にも組織拡大への取り組みや5年に一度のNPT再検討会議を控えた中での平和行動への取り組みにも注力しなければなりません。連合長崎は困難な立場にある人々のために何ができるかを考え、皆様とともに行動をおこしていきたいと思えます。

本年も皆様の旧に倍するご指導・ご支援をお願いすると共に、みなさんにとって2014年が希望に満ちた輝かしい一年となりますようご祈念申し上げ主催者を代表してのあいさつとさせていただきます。



森 光一
(連合長崎会長)



高木 義明様
(民主党県連代表)



吉村 庄二様
(社民党県連代表)



小鹿 昌也様
(長崎労働局長)



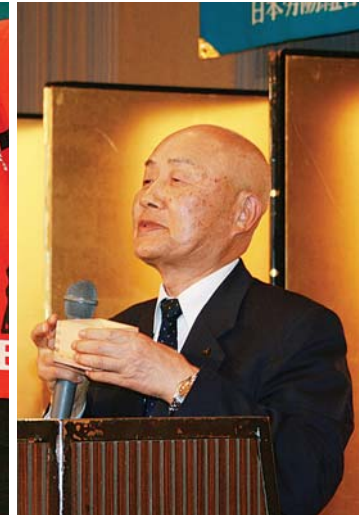
岡田 輝彦様
(長崎市副市長)



中村 法道様
(長崎県知事)



恒例の鏡割り



乾杯
川村 力様(長退連会長)



祝いもちつき



ガンバロー三唱 峰 義彦(長崎地協議長)

現職の中村法道氏を推薦決定！ 必勝に向け、組合員1人あたり 2票の支持者拡大を！

連合長崎は、2014年2月2日に施行される第18回長崎県知事選挙において、現職の中村法道氏と政策協定書を締結し、正式に推薦することを2013年12月4日に決定しました。

情勢としては、共産党新人が12月4日に出馬を表明しており、両者の一騎打ちとなりそうです。

中村法道候補者の圧倒的勝利へ向け、連合長崎は、12月19日に第1回選対会議を開催し、「連合長崎として15万票を獲得目標とし、組合員一人あたり2票の支持者拡大を目安とする」、「出陣式、決起集会、個人演説会等へ積極的に参加を行う」、「不在者投票、期日前投票を徹底する」こと等を確認しました。

極めて短期間での取り組みとなりますが、各構成組

織・組合員の皆さまの中村法道候補者「必勝！」に向けた取り組みをお願いします。



中村知事と握手を交わす連合長崎・森会長(左)

松浦市長選挙

(1月26日告示、2月2日投開票)

現職の友広郁洋氏の推薦を決定！

連合長崎は、2月2日に施行される松浦市長選挙において、現職の友広郁洋氏(71歳 組織外 無所属 現松浦市長2期)を推薦することが12月19日に開催した第3回執行委員会にて決定しました。

各構成組織・各地協においては、友広郁洋氏必勝に向けた取り組みをお願いします。



友広氏に推薦書を手渡す連合長崎・森会長(左)

「がんばくん募金」を贈呈しました！

連合長崎は、本年に開催される「長崎がんばらんば国体・長崎がんばらんば大会」の成功に向け、各構成組織からのご協力により集約いただいた2,528,594円を「がんばくん募金」として、1月7日(火)に長崎がんばらんば国体・長崎がんばらんば大会実行委員会の中村法道会長(長崎県知事)へ贈呈し、感謝状をいただきました。

ご協力いただいた各構成組織及び組合員の皆さまに感謝いたします。どうもありがとうございました。



2014春季生活闘争が始まります！

2014春季生活闘争が2月6日(木)の「2014春季生活闘争開始宣言」より始まります。2014春季生活闘争は、景気と物価上昇の局面にあることを踏まえ、経済成長と所得向上を同時に推し進めることが必要であるため、すべての構成組織において「月例賃金」の引き

上げにこだわった闘いを進め、所得の向上をめざしていかなければなりません。そのためには、地場中小を含めた粘り強い交渉が必要です。それぞれの組織において早期の戦術展開と要求の設定をお願いします。

【2014春季生活闘争の主な日程】

日 程	内 容
1月25日(土) ～26日(日)	連合九州ブロック連絡会2014春季生活闘争推進会議 および春季生活闘争キャラバン出発式(大分市内)
1月28日(火)	「集中労働相談ダイヤル」実施(2/5～7)に伴う街頭行動
2月 5日(水) ～ 7日(金)	「集中労働相談ダイヤル」 年度末直前 解雇・雇止めトラブル「連合なんでも労働相談～有期契約で働くあなたの相談に応じます～」
2月 6日(木)	連合 2014春季生活闘争開始宣言中央総決起集会
2月11日(火) ～14日(金)	連合九州ブロック連絡会2014春季生活闘争キャラバン(連合長崎) ・2月11日(火) 島原半島 ⇒ 諫早市内 ・2月12日(水) 長崎市内 ・2月13日(木) 平戸・松浦・佐世保市内 ・2月14日(金) 佐世保市内 ⇒ 東彼・大村市内 ※大村市内で集会開催後、連合佐賀へ引継ぎ
2月14日(金)	連合長崎 第37回地方委員会(連合長崎2014春闘方針決定)
2月15日(土) ～16日(日)	連合長崎 2014春季生活闘争討論交流集会
3月 8日(土)	「2014春季生活闘争、政策・制度要求実現！」長崎地区総決起集会



連合長崎寄付講座の開講へ着手！ 2014年4月からの開講をめざす！

労働組合では、組織率の低下や組合への関心の低さなどが大きな課題となっています。この課題に対し、それぞれの組織において取り組みを進めていくことはもちろん必要ですが、中長期的視点でみると「社会人予備軍」である学生に労働組合の存在とその役割、さらには労働運動の意義などについて、就職をする前か

ら正しい理解をしてもらうということも必要です。

そのため、連合長崎は、長崎大学経済学部と連携して「連合長崎寄付講座」の開講へ向け準備を開始しました。現在は、講義内容、講師などの調整を行っており、2014年4月からの開講をめざし取り組みを進めています。

【「連合寄付講座」とは？】

各大学において、「単位認定科目」との位置づけで解説している講座。プログラムの作成や講師陣(労働組合役員)の配置など、講座全般の企画・運営に労働組合が主体的にかかわるという意味で、他に例を見ない講座。

日本大学(2005年4月～2008年3月)を皮切りに、現在は、連合の関係団体である教育文化協会が主体的に運営する4大学(同志社大学、一橋大学、埼玉大学、法政大学)、および地方連合会が主体となって運営する4大学(山形大学、佐賀大学、福井県立大学、三重大学)の計8大学において開設されている。

お詫び

連合速報 新年号の役員紹介欄で山中長枝執行委員の氏名及び野田美穂子会計監査(全労金)の構成組織名を誤って記載しておりました。関係者の皆様にはご迷惑をかけたこととお詫びいたします。